

2000誌 に せ ん し

第30号

発行(社)鹿児島県建築協会
青年部会
鹿児島市城山町2-13
TEL(099)224-5220



青年部部会長
有村 幸光

今年度一年間大変お疲れ様でした。今年度の青年部会長をさせて頂いた有村幸光です。

青年部会員の皆さんの協力のおかげで今年度の事業を無事終了する事ができました。特に各委員長には委員会の取りまとめや担当事業の運営に尽力頂きとても感謝しています。この経験をこれからの青年部会活動に生かして頑張ってください。終わってみるとあっといふ間の一年だったような気がします。

事業や委員会などで、青年部会員が揃うというも思うことですが、仕事にまつわる情報交換からプライベートの話題までが方々で飛び交い、部会員同士が本当に仲の良い団体であることがわかります。

部会員間交流の中から信頼関係を



の先もずっと守り続けて行く価値があるものだと感じました。

本年の青年部会活動の経験が、二十五年後の原動力になることを願い、二十四年度最後の活動報告を終わります。

四月からは、新しい年度が始まりますが、皆さんの力を一つにして、建築協会青年部会を支えていきたいと思えます。これからも一緒に青年部会活動へどんどん参加して青年部会を盛り上げていきましょう。

築き、仕事に結び付けることが我々青年部会の伝統です。この伝統は青年部会活動を通してこ



総務・IT委員長
川崎 啓二

総務・IT委員会

早いもので1年間の総務・IT委員会委員長としての事業も終わろうとしています。

毎年4月に開催する定時総会・懇親会の運営から始まり会報2000誌と協会だよりの原稿依頼ホームページ掲載、会員手帳の更新、青年部会レクリエーション・懇親会の運営、ホームページ等を活用したITの推進、三県合同懇談会での発表など盛り沢山の事業でした。

また、今回の30号記念増刊号の製作に携われてよかったです。これまでの先輩方の積み上げてきた事業・取組を改めて資料で確認する事が出来ました。

次年度は任期二年目ですので、段取りよく、スムーズな青年部会の運営にしていきたいと思えます。

また、委員会の回数を増やし、委員メンバーとの密接な関係も作ってい



平成25年2月1日

新年会・懇親会ボウリング T-MAXボウル



平成24年4月22日

平成24年定時総会・懇親会 ブルーウェーブイン

きたいと思えます。

会 員 研 修 委 員 会



会員研修委員長
内山 吉二

平成二十四年度 当委員会は青年部
会理事役員の皆様並びに会員の皆様
のお力添えをいただき、計画しており
ました事業を実施する事が出来まし
た。

会員拡大事業としてまして協会の皆様に協力いただき若手リーダー在籍アンケートを実施、それを基にお声掛けし、「若手けんちくリーダーの集い」を開催いたしました。お集まりいただいた皆様には引き続き青年部会行事へお誘いし、入会ご検討いただけるよう部会の魅力を発信していきたいと考えます。

また経営者講習会につきましては、業界環境未だ混沌とする中いかにして生き残るか、「建設業生き残りのポイント!」と題し、経営コンサルタンの(株)アセツトパートナーズ南九州代表取締役社長萩原徹様を講師に、建設業界が抱える課題と経営改善策についてセミナーを開催いたしました。



平成24年9月21日

會員擴大事業 吹上莊

た。また今回の工夫としてCPD認定プログラムを取得し多くの方にCPD単位を取得していただく機会を創出したしました。次年度実施予定の現場見学会においてもCPD認定の検討を行い、多くの皆様が参加したいと思っただけの研修を企画したいと考えます。

不慣れな点等あり皆様方にご迷惑をおかけしながらの一年でしたが、次年度はよりよい委員会運営を目指すべく努力してまいりますので引き続きご指導の程宜しくお願い申し上げます。



平成25年2月20日

経営者講習会「建築業生き残りのポイント」建築協会



活動委員長
宇都 孝洋

活動委員会

今年度の活動委員会の活動を振り返ってみますと「2012 がんばりま住まいと建築展」における学生招待とブース出展の2つの事業を実施させていただきました。

内容としては、毎年恒例となつていますが、県内建築科の高校生を「かごしま住まいと建築展」に招待して、よ

り「建築」に興味を持っていたが、建築業界への若手育成をすることを目的として実施させていただきまし

また、ブース出展ということで「木の香体験コーナー」「カンナ削りコーナー」で一般のご来場者様に足をとめていただき、パネルにて木造・S造・RC造それぞれの建物が出来上がる様子・構造の違い等を確認していただき「建築」をアピールするチャンスでしたが思うようにはいかず、手を加える必要があると感じました。

今年度の事業が終わったので、偉そうなことを書いていますが・・・実は私自身「かごしま住まいと建築展」に今まで1度も参加したことがなかったこと、委員長1年目ということで要領が悪かったこと、そのおかげで理事役の皆様、そして委員会メンバーにだいぶご迷惑をおかけしたこと等いろいろありますが、何とか事業を達成することができました。本当にありがとうございます。

次年度こそは今年度の反省をいか
しつつ、活動委員会メンバーととも
に頑張っていけますので、より一層
のご指導・ご協力をお願い致します。



平成24年10月19・20・21日

かごしま住まいと建築展 ブース出展(カンナ削り体験)



平成24年10月19・20・21日

かごしま住まいと建築展 学生招致

私も一言

総務・IT委員会
藤沼 吉純
福満 吉純

今回、川崎委員長の方からご指名がありまして、3回目の寄稿をする事となりました。

今回の話も私事でありますが、昨年末に第二子となる長男が誕生しました。出産の際は上の子と同じく立会い出産をしました。子供は3400gと大きく、陣痛が始まってから産まれるまで時間がかかりましたが、産まれてきて産声を聞いた時はとても感動したのと、母子共に健康で安心しました。それから妻が5日間程入院している間、私が正月休暇という事で、上の2歳の女の子をみることとなりました。1日中一緒にいると、ご飯を食べさせたり、オムツを替えたり、公園で遊ばせたりと思っていた以上に大変で、いつも妻に任せきりの子育てを、感謝するのと、もう少し協力しないといけないという気持ちになりました。男の子

も産まれ、大きくなったらスポーツなどをさせたりと楽しみがありますが、子供にとって尊敬できる父となれるよう日々精進していきたいと思っています。子供さんがおられる青年部会の先輩方のみなさん子育てのアドバイスを宜しくお願い致します。

私も一言

会員研修委員会
副委員長
鶴留 洋平

入会してから二年が経ちましたが、まだまだ至らないところが目立ち自分の勉強不足を痛感する日々であります。

副委員長と言うお役目も満足に果たせていないのが現状ですが、偉大な先輩方から学びこれからもっと精進していこうと思う次第です。

さて、話は変わりますが少しプライベートな話をさせていただきます。社会人になってからなのですが、夜暇なときにふらっと一人で天文館へと出掛けます。すると必ずと言っていい

ほど同級生や先輩後輩に出会います。その後どこかお店へ飲みに行くこともありますが、もっぱらその場で談笑しコンビニ等で買った酒類を飲み交わします。(翌日が休みの場合そのままだけでということも)

これだけでもなかなか楽しいのですが、なによりもたまたま通りすがっただけの方達(老若男女問わず)も巻き込んでの「その場飲み会」や「天文館」が楽しく、且つ意外と勉強になることも多々あり、個人的にはすごく有意義な時間を過ごさせてもらっています。お陰様で顔見知り程度ですが知人友人の輪が一気に広がりました。これはもはや財産だと思っております。

しかしながら楽しいことばかりではありません。当然ことです。人間一人一人違う考えをもっていますので、人が集まれば些細なことから衝突に発展する事も、酒が入っているため自制の利かなくなる人もいらつしやいます。ですがそれらも経験として生かそうと思っているので私個人としてはマイナスには捉えていませんが、これが私のプライベートに関する話の一部です。この話をし出すと話題に

尽きなく長くなってしまうのでこの
辺で終わりたいと思います。
最後に、天文館でもし私を見掛けた
ら一緒に飲みましょう！

私も一言



活動委員会
委員長
前田 忠倫

鹿児島県建築協会青年部会の活動
委員会、副委員長を仰せつかっており
ます前田です。昨年の「かごしま住ま
いと建築展」では、皆様からの多大な
ご協力を頂きました。この場を借りて
御礼申し上げます、ありがとうございます
ました。

「かごしま住まいと建築展」では、
ブース出展のほかに青少年育成事業
と題しまして、県内で建築を学ぶ工業
高校生や専門学生を招待致しました。
現在、我々の業界では技術者や職人の
高齢化・後継者不足が大きな課題とな
っております。生活において必要な衣
食住の1つを担う建築業としては、あ
りません。



平成24年10月19・20・21日

かごしま型仮設住宅 モデルハウス建築

そんな中で、業界全体としての青少
年育成事業の位置付けは、今後ますます
強くなっていくと感じます。青年部
会の活動委員会としても、今まで以上
にその事を理解し、活動していかな
くはならないと思います。あと残り1
年、宇都委員長を中心に、少しでも業
界のためになるよう頑張っていきた
いと思います。宜しくお願い申し上げ
ます。



平成24年10月19・20・21日

カンナ削り・木の香体験 ブース出展



平成24年11月24日

三県合同技術研修会・懇親会 宮崎主管



平成25年2月1日

新年会・懇親会



平成25年2月1日

新年会・懇親会



平成9年1月25日
新年会・親睦ゴルフ大会 入来城山ゴルフ



平成8年4月12日
青年部会設立総会 林田ホテル



初代部会長
平成8・9年度
内村 文泰
内村建設㈱

歴代青年部会部会長



平成11年3月6日
建築CAD展示会 建築協会



平成11年11月23日
ボランティア作業 高齢者世帯



二代目部会長
平成10・11年度
川井田 哲
㈱川井田組



平成13年12月13日
コンピューターウイルスからの企業防衛法 サンエール鹿児島



平成13年10月29日
経営者講習会「21世紀！これからの環境と住宅の共生について」南日本新聞社



三代目部会長
平成12・13年度
深野木 信
㈱深野木組



平成15年11月23日
ボランティア清掃活動



平成15年10月27日
現場見学会 鹿児島ターミナルビル(仮称)



四代目部会長
平成14・15年度
福永 弘一
㈱福永組



平成16年7月7日

現場見学会 鹿児島南警察署新築工事



平成16年8月4日

普通救命講習会 鹿児島県防災センター



五代目部会長
平成16・17年度
林 正英
豊明建設㈱



平成18年9月8日

身障者・高齢者疑似体験 かごしま県民交流センター



平成19年1月26日

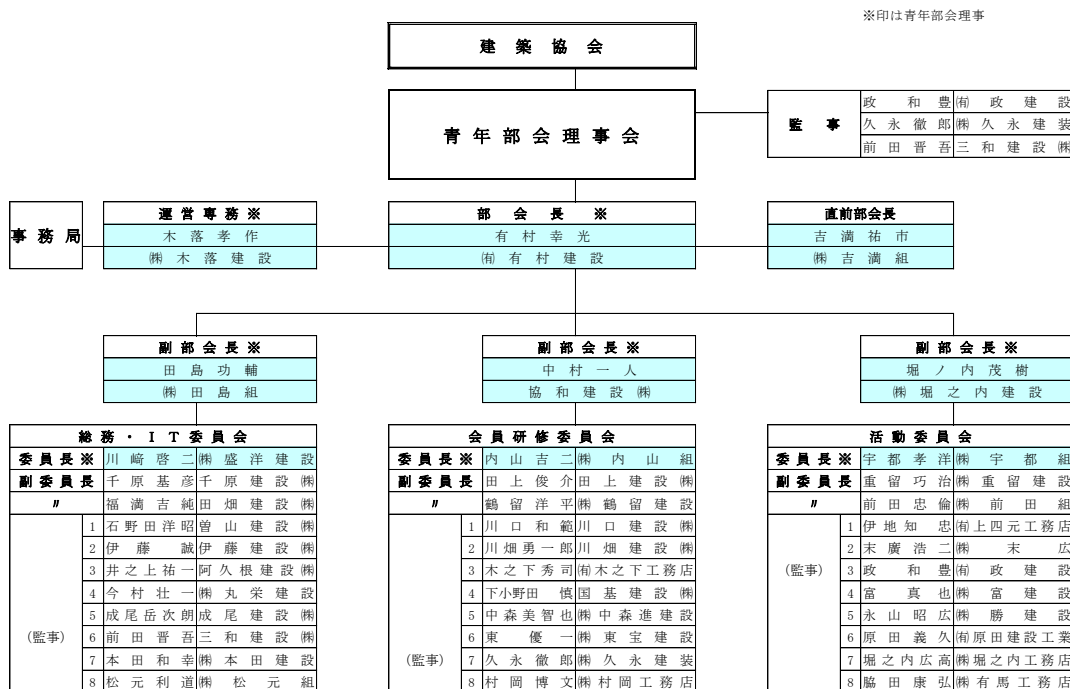
青年部会設立10周年記念式典



六・七・八代目部会長
平成18・19年度
平成20・21年度
平成22・23年度
吉満 祐市
㈱吉満組

《 平成24年度 社団法人鹿児島県建築協会青年部会 組織図 》

会員39名



青年部会新入会員大募集!!

鹿児島県の建築業界を担う若きリーダー達と一緒に活動をしませんか??

主な活動内容

総務・IT委員会：定時総会・臨時総会・新年会運営、会報誌発行、

IT推進事業、会員手帳管理

会員研修委員会：経営者講習会(CPD)、現場見学会、会員拡大事業

活動委員会：青少年育成事業、体験学習、地域貢献活動

その他：三県(鹿児島・熊本・宮崎)との交流・意見交換会



お問い合わせ：(社)鹿児島県建築協会青年部会事務局

鹿児島県鹿児島市城山町2-13

TEL 099-224-5220

FAX 099-227-5479